

第19回 赤十字血液シンポジウム

参加費
無 料

北海道会場

日時：平成23年1月29日（土）13:00～17:40

会場：札幌医科大学 臨床教育棟 大講堂（北海道札幌市中央区南1条西17丁目）

- 内容：【第一部】「輸血感染症の動向について」 座長 山本 哲（北海道函館赤十字血液センター）
倉根 一郎（国立感染症研究所）
1. 輸入感染症の動向と輸血感染への影響 佐竹 正博（東京都西赤十字血液センター）
2. 輸血感染症の現状と残されたリスク 長谷部 千登美（旭川赤十字病院 消化器内科）
3. 最近のB型肝炎の動向 長谷部 千登美（旭川赤十字病院 消化器内科）
【第二部】「平成22年度北海道合同輸血療法研修会」 座長 紀野 修一（旭川医科大学病院 臨床検査・輸血部）
1. 輸血療法委員会に関するアンケート調査の集計結果について 北山 修（北海道医療薬務課）
2. 北海道における輸血管理体制 紀野 修一（旭川医科大学病院 臨床検査・輸血部）
3. 血漿分画製剤の適正使用と国内自給について 脇坂 明美（日本赤十字社血漿分画センター）
【特別講演】 座長 嶋村 剛（北海道大学病院 臓器移植医療部）
1. 術中大量出血時の輸血対応－臓器移植術を中心に－ 山本 晃士（名古屋大学医学部附属病院 輸血部）

問合せ先：北海道赤十字血液センター 学術一課 TEL 011-613-8761 FAX 011-640-2677

福岡会場

日時：平成23年2月26日（土）13:30～16:30

会場：アクロス福岡（福岡県福岡市中央区天神1丁目1-1）

- 内容： 座長 柏木征三郎（国立病院機構 九州医療センター）
座長 佐川 公矯（久留米大学病院 臨床検査部）
【第一部】「輸血感染症の動向について」
1. 輸入感染症の動向と輸血感染への影響 倉根 一郎（国立感染症研究所）
2. 輸血感染症の現状と残されたリスク 佐竹 正博（東京都西赤十字血液センター）
3. 急展開するB型肝炎ウイルスの臨床 溝上 雅史（国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター）
【第二部】「ヘモヴィジランスの動向について」
1. ヘモヴィジランス－我国の現状と課題－ 高本 滋（愛知医科大学 医学部輸血部・細胞治療センター）

問合せ先：福岡県赤十字血液センター 学術課 TEL 092-921-1498 FAX 092-920-1136

神奈川会場

日時：平成23年3月12日（土）14:00～17:30

会場：パシフィコ横浜 会議センター メインホール（神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-1）

- 内容：【第一部】「輸血感染症の動向について」 座長 狩野 繁之（国立国際医療研究センター研究所 熱帯医学・マラリア研究部）
座長 与芝 真彰（せんぼ東京高輪病院）
1. 輸入感染症の動向と輸血感染への影響 倉根 一郎（国立感染症研究所）
2. 輸血感染症の現状と残されたリスク 佐竹 正博（東京都西赤十字血液センター）
3. B型肝炎の最近 四柳 宏（東京大学大学院医学研究科 生体防御感染症学）
【第二部】「特別講演」 座長 浅井 隆善（千葉県赤十字血液センター）
1. がん治療の最前線と輸血 中川原 章（千葉県がんセンター）

問合せ先：神奈川県赤十字血液センター 学術課 TEL 046-228-9804 FAX 046-220-1244



日本赤十字社

主催：日本赤十字社

後援：厚生労働省、日本医師会、日本輸血・細胞治療学会、日本病院薬剤師会、日本臨床衛生検査技師会

北海道会場

会場：札幌医科大学 臨床教育棟 大講堂

住所：札幌市中央区南1条西17丁目

交通：地下鉄東西線「西18丁目駅」6番出口より徒歩5分

市電「西15丁目駅」より徒歩2分

JR「札幌駅」南口よりバス10分、タクシー6分



福岡会場

会場：アクロス福岡

住所：福岡市中央区天神1丁目1-1

交通：地下鉄空港線「天神駅」東口より徒歩3分

地下鉄七隈線「天神南駅」5番出口より徒歩3分

西鉄大牟田線「西鉄福岡駅」より徒歩10分



神奈川会場

会場：パシフィコ横浜 会議センター メインホール

住所：横浜市西区みなとみらい1丁目1-1

交通：みなとみらい線「みなとみらい駅」より徒歩3分

JR線・市営地下鉄「桜木町駅」より徒歩12分

「横浜駅」よりタクシー7分、シーバス（船）10分



※ご来場の際は公共の交通機関をご利用ください